

令和6年9月19日

都内私立中学高等学校
校長 殿
数学科担当教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
理数系教科研究会委員長 武藤 道郎

理数系教科研究会 令和6年度「合同授業実践報告会」報告者募集のご案内（数学）

秋晴の候 先生方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
理数系教科研究会では、理数系教科（数学・理科）合同による授業実践報告会を企画・実施する運びとなりました。

そこで今回は、数学科の先生方は勿論のこと、他教科の先生方でも参考になるような授業実践の取組、あるいは教科横断的な授業実践の取組を主なテーマといたします。

特に「生徒の興味が高まるような取り組み」「生徒の理解が深まる活動」「ICTや実物教材を用いた体験を取り入れた活動」については大歓迎です。

つきましては、日頃の授業実践の取組を報告してくださる方を募集いたしますので、校務ご多用とは存じますが、ぜひご応募いただきたく、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時：令和7年2月17日（月）18：00～20：00（予定）
2. 会 場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室
3. 募集人数：若干名
4. 報告時間：15分程度
5. 内 容：数学・理科の先生方による授業実践の取組報告、報告者への質疑応答、参加者間の情報交換（予定）
6. 交通費等：当協会研究所の規定に基づき、交通費・報償費をお支払いいたします。
7. 申込方法：11月22日（金）までに研究所HPからお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



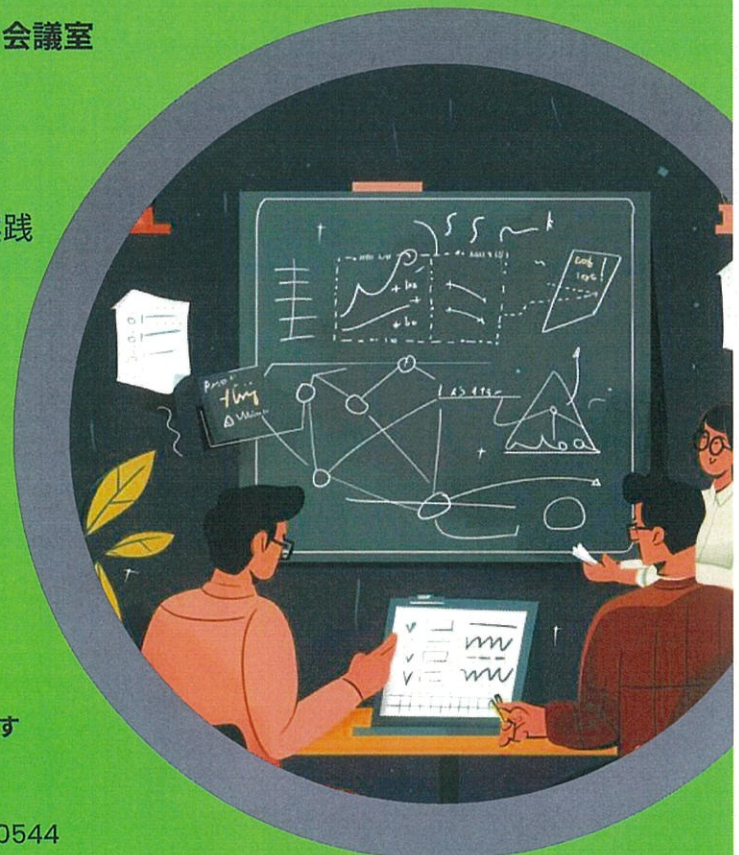
※締め切り後、申込者全員にご連絡いたします。12月上旬までに連絡がない場合は、下記担当あてにお問い合わせください。

※本報告会の開催案内は、令和7年1月9日（木）に配付の予定です

東京私学教育研究所 理数系教科研究会
担当：岡沢・山本



03-3263-0544



8. 委員名（支部・学校名）

委員長		武藤 道郎	(② 芝)		
委員	数 学	矢野 将弘	(⑥共栄学園)	鈴木 徹	(⑦大森学園)
		赤間 祐也	(⑩武 蔵)	及川 寿幸	(⑫ドルトン京楓)
委員	理科・物理	古月 徳磨	(⑧田園調布雙葉)	吉田 孝三	(⑪啓明学園)
		川島 健治	(⑫法政大学)		
委員	理科・化学	久保田 港	(② 芝)	長田 学	(③桐朋女子)
		宮本 一弘	(⑤開 成)		
委員	理科・生物	金井 貴寛	(①東 洋)	中島 薫	(⑦香蘭女学校)
		川澄 太一	(⑧東京農業大学第一)	吉井 佑介	(⑩立教池袋)
委員	理科・地学	青鹿 吉洋	(⑧恵泉女学園)	長谷川宏一	(⑧駒澤大学)
		荻野 健太	(⑧東京農業大学第一)		

【参考：過去の報告例（タイトル）】

※詳細については研究所HP より過去の「[授業実践報告会](#)」のご案内（QR より）をご覧ください。

令和 5 年度



- 『 iPadを利用したクリエイティブな数学の授業実践 』
- 『 数学Ⅰ「データの分析」Googleスプレッドシートを用いた授業実践について 』
- 『 モンゴルとの数学交流 』

令和 4 年度



- 『 データの分析をスマートフォンで行う探究的授業 』
- 『 生徒が自ら問題を見出し、主体的に取り組もうとする数学の授業の展開 』
- 『 初等幾何の論証指導を改善するためのいくつかの試み 』

令和 3 年度



- 『 グラフ描画ツール Geogebra を用いた授業実践と1人1台時代に向けた数学授業の構成 』
- 『 個別最適化された演習授業の実践報告 』
- 『 授業しない授業 』
- 『 Wolfram Alpha を用いて小数の性質を考える 』

令和 2 年度



- 『 自学自習を前提としたオンデマンド型授業の実践報告 』
- 『 休校中の教育活動 ～いかにコロナ以前の学習活動に近づけたか～ 』
- 『 オンライン授業の実践例 』

平成 30 年度



- 『 グリーン関数を利用した線形漸化式の解法 』
- 『 学校数学を社会へつなぐ！ ～数学教育の魅力プロジェクト～ 』
- 『 初歩的な授業スキル測定指標を用いた授業分析 』

